

学校教育目標

- 志を持ち自ら学ぶ生徒
- 豊かな心を持ち礼儀正しい生徒
- 健康でねばり強く取り組む生徒

岡部中だより

平成28年4月21日(木)

埼玉県深谷市立岡部中学校

TEL 048-585-2623

Email:kotyo@okabe-j.ed.jp

1年間よろしくお願いたします。

本年度の職員組織です。44名でスタートしました。



職	氏名	担任	科	職	氏名	担任	科
校長	吉田 勇	学校経営	理	教諭	新井靖広	2年5組	技
教頭	田野智恵子	学校運営	家	教諭	金子桂児	2年副担	社
教諭	山下雅之	教務	理	教諭	塚越通恵	3年主任	英
教諭	中澤信宏	教務	美	教諭	深須英昭	3年1組	英
教諭	萩原 明	6組担任	社	教諭	小林真徳	3年2組	国
教諭	清水正樹	7組担任	国	教諭	清田恵理	3年3組	数
教諭	小林啓輔	6,7組副担任	英	教諭	笠原良太	3年4組	理
養護教諭	押切始子	学校保健・養護		教諭	新井知章	3年5組	体
事務員	山下竹司	学校事務		教諭	船越 進	3年副担	社
教諭	浅見伸男	1年主任	数	教諭	大澤裕美	3年副担	音
教諭	鶴巻かのう	1年1組	理	栄養教諭	齊藤真子	食育	
教諭	大久保智司	1年2組	体	養護教諭	磯目佳奈子	学校保健・養護	育休中
教諭	高橋尚希	1年3組	社		川上佳澄	学校相談員	
教諭	酒巻希望	1年4組	家		後藤悌二	スクールカウンセラー	
教諭	奥原利也	1年5組	国		ロバート・ガット	A L T	
教諭	柴崎真奈美	1年副担	体		上田 修	学校総合支援員	
教諭	笠原知明	1年副担	英		小林朋子	中学校学習支援員	
教諭	山田幹郎	2年主任	数		草川弥生	ホワイザーポーター	
教諭	梨木信行	2年1組	数		松井 修	学校用務員	
教諭	西河由起子	2年2組	国		林 美喜	図書補助員	
教諭	永島大輔	2年3組	理		清水 勉	初任者指導教員	兼務
教諭	池田教子	2年4組	体		岸本恵子	スクールカウンセラー	

平成28年度 学校経営方針 本年度の7つ重点

平成28年度の学校経営方針、本年度の重点を以下のように設定しました。昨年度は、本校の課題である「欠席数を減らす取組」を総合的に展開した結果、総欠席数で前年度比マイナス13%、1年生はマイナス48%を達成しました。

本年度は最重要課題に「学力の向上」を設定し、授業改善や家庭学習の充実を中心に取り組んでいきます。また、総合的な学習の時間の充実を学校研究課題に設定し、内容の充実を図っていきます。さらに、本校の誇れる活動である「無言清掃」・「全力校歌」・「エコあい」の活動もさらに発展させていきたいと考えています。

- ①学力の向上 (アクティブラーニング等授業改善、家庭学習の充実)
- ②教師の授業力向上 (「生徒による授業評価」の実施と活用)
- ③命を大切にする教育の推進 (道徳教育、健康教育、安全教育等の充実)
- ④総欠席数の削減 (中1ギャップの解消など、総合的な不登校対策)
- ⑤試練を乗り越えられる生徒の育成 (良好な人間関係のもと、教え・鍛え・支え・伸ばす)
- ⑥トライアングルプロジェクトのさらなる充実と発展 (無言清掃・全力校歌・エコあい)
- ⑦総合的な学習の時間の充実 (ふるさと科・ふれあい科・こころざし科の創設)

日曜	5月の主な予定	下校時刻
1 日		各部ごと
2 月	写生会 弁当の日 (給食なし)	16:00
3 火	憲法記念日	各部ごと
4 水	みどりの日	各部ごと
5 木	こどもの日	各部ごと
6 金	部活動保護者会 15:50 ~ 写生会予備日 尿検査予備日	18:00
7 土		各部ごと
8 日		各部ごと
9 月	全校朝会 (人権) 人権学習	18:00
10 火	心電図検査 (1年)	18:00
11 水	歯科健診 (1年、3年1, 2, 3組)	18:00
12 木	1年宿泊体験学習 (大滝)	18:00
13 金	1年宿泊体験学習 (大滝)	18:00
14 土	意志の日	各部ごと
15 日		各部ごと
16 月	学年朝会 家庭訪問①	16:30
17 火	通信陸上 家庭訪問②	16:30
18 水		18:00
19 木	合同訪問 (特別日課 部活なし)	14:30
20 金	家庭訪問③	16:30
21 土		各部ごと
22 日		各部ごと
23 月	職員会議・職員研修	18:00
24 火	家庭訪問④ 内科健診 (2年)	16:30
25 水	家庭訪問⑤	16:30
26 木	登校指導 専門委員会 耳鼻科健診 (1年) 歯科健診 (2年1, 2組)	18:00
27 金	試験前部活動中止 試験前学習会	18:00
28 土	部活動中止	
29 日	部活動中止	
30 月	中間テスト①	15:30
31 火	中間テスト② 交通安全教室 (6校時) 生徒評議会	18:00

「勉強しなさい！」という前に 保護者ができる6つの支援

本校では現在、家庭学習を充実するための取組を検討しているところです。

家庭学習時間の目安として、「学年プラス1時間」(中学2年だと2+1=3時間)と良く言われますが、現実はどうでしょうか?よく保護者の方からは、「塾がない日は家で勉強しない。」「部活で疲れてしまってすぐ寝てしまう。」「いくら勉強しなさいといっても親の言うことをきかない。」という話を聞きます。

保護者ができる 子どもの学力向上 6つの支援

「勉強しなさい！」と言う前に。

深谷市立岡部中学校

習慣づくり	応援・支援	環境づくり
<p>A 学習習慣づくり</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 予習・復習習慣 2 宿題習慣 3 定期テスト準備 4 授業準備 	<p>C 自立を助ける</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 苦手克服 2 ながら勉強の抑止 3 誘惑に打ち克つ心 4 動機付け 	<p>E 教材・体験の提供</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 家庭学習教材の活用 2 体験学習の機会提供 3 参考図書活用 4 ICTの活用
<p>B 生活習慣づくり</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 適切な食事 2 適切な睡眠 3 リラックス法 4 整理整頓 	<p>D 心理的な支援</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 保護者の励まし 2 悩みの相談 3 兄弟姉妹等の励まし 4 話し相手 	<p>F 環境条件整備</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 静かな環境づくり 2 図書館などの活用 3 学習スペースの確保 4 関連情報の活用

※参考 「家庭学習をどう進めようか」 東京都立大学大学院教授 田中博之

上の図は、「勉強しなさい！」という前に、家庭でできる保護者の支援策を6つのグループに分類してみたものです。

日本一学力が高く、学校の宿題も多いと言われていた福井県では、子どもが宿題をする習慣づくりに昔から力を入れており、子どもが自分から机に向かう環境づくりを最も大切にしているそうです。図の中にある24項目のうち、すでに実践されていることもあると思いますが参考にしてみてください。特に中学生は「C自立を助ける」「D心理的な支援」がカギになります。